

本まから通信

vol. 3
平成22年1月1日

地域の輪



木太町
イメージキャラクター
あまからキタロウ

新年明けましておめでとうございます。

木太地区コミュニティ協議会 会長 河田 澄

輝かしい新春をお元気で迎えられた事、お慶び申し上げます。

寅年の平成22年は虎の雄たけびの如く、たくましくスタートしました。私たちの住む木太町も寅年にあやかって、堂々と前向きに進みたいと思います。

昨年中はコミュニティ協議会の運営および行事等につきまして、多大のご支援とご協力をいただきましたことに対し、厚くお礼を申し上げます。

昨年は新しい「地域づくり」として「あまからチャリンコで町づくり」を計画し、10月17日(土)木太南小学校において、その発会式および自転車約500台にプレート(前かごに自転車は左側通行)を装着して、式典パレードの出発式を行いました。このプレートをつけた瞬間から、自転車の安全走行・交通ルールの厳守に対するマナーアップへの自覚が高まり、交通安全に対する意識が深まったことと思います。

この「あまからチャリンコで町づくり」は高松市が「地域ゆめづくり事業」を支援する新しい取り組みで、3年間継続して実施されます。(プレートにつきましては順次配布します)

社会情勢については、政権交代等大きく変化し、地域社会への影響も発生することも考えられますが、木太町においては住民相互の協調融和を基調とした「助け合い支え合う」温かい気持ちで、木太町の運営等に取り組むべきだと思います。

平成22年は地方分権への移行が急速に進むと考えられ、厳しい判断が求められるとも考えられますが、木太町住民が一つになって問題解決に望めば、必ず克服し、今まで培ってきた木太町の「誇り」を続けられたいと信じています。

本年がみなさまにとりまして、素晴らしい年になりますようご祈念申し上げますと共に木太地区コミュニティ協議会へのご指導とご鞭撻を心からお願い申し上げ、年頭に当たってのご挨拶と致します。



謹賀新年

昨年は大変お世話になりました。
本年もどうぞよろしく
お願い申し上げます。
平成二十二年 元旦



「あまからチャリンコで町づくり」出発式の様子



自転車の安全走行・
交通ルールの
マナーアップに対する
意識を深めよう！





木太町の旬な話題をお届け!



木太から Topics



第27回 木太地区文化祭 2009年10月24(土)～25(日)日実施

木太小学校鼓笛隊の演奏で始まり、日舞・民謡・カラオケなどの演芸部門はともに大勢の観客の拍手を受け、大いに盛り上がりました。また、書道・絵画や生け花などの展示部門でも、日頃の練習の成果を十分に発揮し優れた作品が多く出展されました。その他婦人会等の各種バザーと小石のアートなどの体験コーナー、輪投げなどのゲームのアトラクションも催され、幼児から大人まで家族揃って楽しい一時を過ごしました。(片岡一夫)



保健委員会による体力測定はたくさんの人でにぎわいました。



バザー会場も大にぎわい!



木太小学校鼓笛隊のオープニング。日頃の練習の成果を存分に発揮してくれました。



芸術性豊かな作品もいっぱい!



社交ダンス同好会のみなさんの華麗な演技に拍手喝采。



見事なコーラスと演奏。艶やかな衣装が印象的でした。



体験コーナーではバルーンアートを制作しました。



お茶席では木太小学校の子どもたちがお手前を披露しました。



日本舞踊の優雅な舞に、観客もうっとり。

各幼稚園・保育所の運動会

木太幼稚園

2009年10月10日(土) 実施

今年の運動会のテーマは

『あつまれ ともだち! つなごう きらきらパワー』でした。

木太幼稚園の園庭に、子どもたちや家族、地域の方々、未就園児親子など、たくさんの方が集まりました。

華々しいパレードで始まり、かけっこ、親子競技、リレー、テーマにつながる表現、最後に会場みんなが『あまからサンバ』でしっかり体を動かし、みんなのきらきらパワーが広がっていった楽しい運動会でした。(佐野 京子)



木太北部幼稚園

2009年10月10日(土) 実施



秋晴れの下、21年度の運動会が開催されました。今年のテーマは「かがやこう えがおいっぱい うんどう会」。その名の通り、子ども達の楽しそうな声がずっと響き渡りました。

お兄ちゃんお姉ちゃんぶりを感じさせる年長組の鼓笛隊パレードを皮切りに、年中、年小組も交えた表現体操など親子ともども一生の思い出となった運動会だったと思います。(細川 知孝)

木太保育所

2009年10月3日(土) 実施



開会式、「おはようございます」と子どもたちの元気な姿がありました。

ピアノ鼓隊に、ウキウキパレード、昨日からの雨もみんなの元気で吹き飛ばし、運動会が10月3日(土)に開催されました。

「かけっこ」では、「1番になるぞ」とスタートし、ゴールの後にはみんなすっきり笑顔走ったり、踊ったりと体いっぱい表現を楽しみました。

地域のみなさまのご協力もあり、子どもたちは運動の喜びを感じ、思い出に残る一日になりました。(佐野 清)



行楽弁当・折詰・慶弔用料理・各種パーティ



味の蔵

高松市木太町6区2539

☎087-837-7788 (代) FAX 837-7790

多田歯科医院

木太町9区792-6

TEL 815-2010

【広告を募集しています】

●木太地区1万世帯に配布いたします ●地元で密着した広告が可能です
●サイズ:横85mm×縦50mm ●広告料:1枚10,000円 ●お問い合わせは 木太地区コミュニティ協議会まで



秋祭り 2009年10月4日(日)実施

私達、新開地区の六年生八人は八坂神社の秋の大祭で「浦安の舞」を踊りました。夏休みから大祭までの間、宮司さんの指導のもと、自治会の方々にお世話になりながら一生懸命練習をしました。神に捧げる舞なので、お祭りの日は清らかな気持ちで踊りました。失敗することなく踊り終えた時は、気持ちが良かったです。一つの地区に13年に一度しか回ってこない奉納の舞。この素晴らしい体験はいつまでも私達の思い出に残ると思います。(久保美清)



第8回 音楽フェスティバル 2009年12月5日(土)実施

今年の音楽会は好天に恵まれ、玉藻と木太両中学校の吹奏楽部の合奏と各小学校の合唱、ダンス、音楽劇などが発表され、一般ではPTAのコーラス「アンダンテ」や木太北部幼稚園音楽同好会、ダッパーサクセーバーズ(サクソフォンアンサンブル)の合奏が行われました。特に今年は、新型インフルエンザの集団発生に伴う各中・小学校等の学級閉鎖のため、出演の生徒や児童は、十分に練習が出来なかったかと思いますが、聴衆の盛んな励ましの拍手を受けて、力一杯の演技がされました。そして出演者と聴衆が一つになり、楽しい一時を過ごしました。(片岡一夫)



木太町郷土誌の販売について

木太地区コミュニティ協議会では「木太町郷土誌」を販売しています。私たちの住む木太町の歴史を知るにはもってこいの貴重な一冊です。なお、平成6年～平成21年までの「木太町郷土誌年表」も新たに作成しました。

各コミュニティセンターにありますので、是非この機会にお買い求めください。

販売価格

- a.「木太町郷土誌」……3,000円
b.「木太町郷土誌年表」……100円



お知らせ掲示板

今回はお休みします。



あけましておめでとうございます。一年が年々早く感じるのは私だけでしょうか？(笑) 今年にはみなさんに心待ちにされる新聞になるように頑張っていきたいと思っており、今年「こんなえー話があるで」とか、「おもしろい人・すごい人がおるで」といった情報をお寄せください。愛車(チャリンコ)で取材に駆けつけますのでよろしくお願い致します。(編集担当:杉河亀市)

お便り募集しています!

高松市木太地区コミュニティ協議会

〒760-0080 高松市木太町3480-2 TEL&FAX 087-834-5547

あまからトピックスに採用された方には
高松市指定収集袋セット
(大・中・小・特小セット)
を差し上げます!

暮らしに役立つ情報満載!

木太地区コミュニティ協議会 ホームページ



協議会や各種団体等の紹介、コミュニティセンター講座の内容を知ることができます。また、地区内の行事予定表や、ブログなどでも最新の情報をチェックできます。皆さんのアクセスをお待ちしております。※ホームページから、ご意見・ご提案いただけるようにコーナーを設けました。お便りお待ちしております。

<http://kita-town.com/>

木太地区人口 平成21年12月1日現在

世帯数 13537戸

